

QueSerá Será



ミレナリオ 写真撮影：石原 傳幸

悟り・至高体験

—不安の対極—

医療法人和楽会 理事長 貝谷久宣



パニック障害の人から、「なんとなく落ち着かない」「心もとない」「心細い」「気が気でない」「気遣わしい」などといふ言葉をしばしば耳にします。パニック障害の治療が進み発作はなくとも、このように穏やかでのどかなこころを持ち続けることが難しい人がいます。筆者は、不安という心の対極に悟りとか至高体験があると思います。筆者はこの両極の心的状態に類似点があると考えています。それは不安であれ、悟り・至高体験であれ自我の変容が生じるという点です。では自我とはいっていいなんでしょうか？精神医学では、自我とは、

- ①自分が自分であることを認識すること、
- ②過去の自分と現在の自分が同じ自分であると認識すること、
- ③他人と自分を区別すること、
- ④自分が行動している感じがあること、

パニック障害の患者さんは、時に①と③の自我機能が弱ることがあります。もちろんそれは強度な不安が根底にあるためです。まず、パニック障害における①の自我の弱化の事例を挙げてみましょう。パニック障害の人は、「何がなんだかわからないくなつた」とよく言います。これはいわゆる心のパニック状態です。果然となり、自分のおかれた立場、自分自身の状態、自分がとるべき行動についての見当識が失われた状態です。要するに自分は何者で、何をしているのか、どうすべきかわからなくなつてしまつた状態です。これは不安のために精神機能がすべて過敏になり、少し大きな感動的刺激が加わると高次の脳機能が一時的にストップしてしまいます。パニック障害の人では多少なりともこのような自我の弱化状態が生じます。パニック障害におけるもうひとつの自

悟り・至高体験

不安の対極 —

枚挙に遑(いとま)がありません。殺人事件のテレビドラマを見て、いるうちに自分が被害者になつたかのごとく大声を上げ逃げ出します。新潟中越地震のニュースを見ていて自分が被災者になつたようだと思い込んでしまつてすぐさま大金を寄付した人もいます。このようにパニック障害の人には、往々にして自他の区別が軟弱になつてゐること

るということであった。無限の光りが私の内に輝いていた。しばらくして私は死者の中から蘇ったもののごとく我に返った。しかし私の見、聞き、話すこと、私の動き、私の考えはそれまでとはすっかり変わっていた。私が手で探るように、この世のもうろろの真理を考え、理解し難いことをみると、私にはすべてが了解された。それは、はつきりと、そし

なつたと言つても良いでしよう。次に西洋の事例を示しましとう。1971年、アポロ14号の日着陸船に乗りこんだエド・ミッセルの「宇宙からの帰還」(立花隆、中央公論社刊)からの抜粋を示します。

「月探検の任務を無事に果し予定通り宇宙船は地球に向かっているので、精神的余裕もできています。落ち着いた気持で、窓から見るかかれたの地球を見た。無

個別の生命は全体の部分である。個別の生命が部分をなしてゐる。個別の生命が部

悟り・至高体験を得る手段をしようか？

ることも有用だと考えられます。それは、座禅とか、瞑想といったよ

うな心を養う、言葉を変えて言えば、最終的には自我を強化する方法だと思います。

皆さん、明日から瞑想を始めましょうか？

(束縛されている状態が怖い)、長電話で気分が悪くなることがあります。一方の患者さんが相手に自分の気分が悪くなつていきましたことを伝えますと、他方の患者さんもすぐそれに同調してしまい気分が悪くなつていきます。そして二人とも発作が起きてしまうことがあります。これは他人の発作を他人の発作と思えず、自分のことと受け取つてしまつた感応状態です。パニック

「ある夜、座禅に没頭していると、突然全く不思議な状態になってしまった。私はあたかも死せるもののようにになり、すべては切斷されてしまったかのようになってしまった。もはや前もなく後もなかつた。自分が見る物も、自分自身も消えはてていた。私が感じた唯一のこととは、自我的内部が完全に一となり、上下や周囲の一

が思ひした呻^{うめき}のことは、自我の内部が完全に一となり、上下や周囲の一切のものによって充たされているということであつた』と感じられたのは、自己と世界の融合体験だと考えられる。禅の悟りの境地においては、自己と世界は融合し、我と汝、自と他、主体と客体、個と全体などという二分法的、概念的思考(分別知)が消失してしまうと言わ
れていてます。すなわち、それはある意味で自己の喪失の結果、

セスがあつたというより、すべてが一瞬のうちだつたといったほんの少しだけ。その答えが瞬間に浮かんできました。問ないと答えと二段階のプロセスがよいだろう。それは不思議な体験だった。宗教学でいう神秘体験とはこういうことかと思った。心理学でいうピーク体験(至高体験)だ。詩的に表現すれば、神^{カミ}の顔にこの手でふれたという感覚だ。とにかく、瞬間に真理を

ミツチャエルが体験した至高体験たは、「神との一体感」でありました。このように、東洋、西洋を問わず、宗教的な悟りや至高体験を特徴づけるのは「自己」という壁が打ち破られ、自我意識が充満膨張することだと考えられます。パニック障害における自我の変容は弱体化であつたのに対し、悟り・至高体験の自我の変容は充満膨張だと言えましょう。このようなことから

我変容は、他人と自分の区別が曖昧になることです。最もよくある例は患者さん同士の電話です。パニック障害の人は患者さん同士がすぐ仲良くなります。お友達を作ることが大好きです。これもパニック障害の人の特徴ですが。そしてお互いに電話でおしゃべりをします。これ

さて、では不安の対極にあ
る心理状態である悟りとか至
高体験とはどのような状態な
のでしようか？多くの先人た
ちが、この心の平安の極致に
到達した言葉を残しています
ここでは東洋と西洋の事例を
示しますよう。東洋の事例と
して以下に、愛宮貞備「禪悟」

て現実に、私に姿を現したのであつた。あまりの喜びに私は思わず両手を上げて踊りはじめた。そして、突然私は叫んだ。「百万の経巻も太陽の前のローソクにすぎない。不思議だ。本当に不思議だ。」

今北洪川が、「自分が見る物も自分自身も消えはていた。私

数の星が暗黒の中で輝き、その中に我々の地球が浮かんでいた。いつも私の頭にあつた幾つもの疑問が浮かんできた。私とう人間がここに存在しているのはなぜか。私の存在には意味があるのか。目的があるのか。いつも、そういつた疑問が頭に浮かぶたびに、ああでもないこう

える。こういうことが一瞬に、
てわかり、私はたとえようもな
い幸福感に満たされた。それは
至福の瞬間だった。神との一
感を味わっていた。

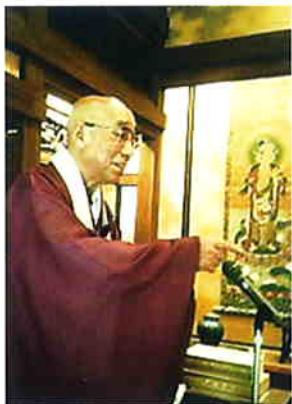
清水谷・浅草寺大僧正講演録

『浅草寺史話』

(前号からつづく)

今その門鑑が残つております。その門鑑を持つて2人の者が江戸城へ行きますと、「どうぞ」というふうに入つて、あそこで拝んで来たのです。そのときの日記、「紅葉山日記」というのが残つております。すけれども、あれは大変なものなんです。家康公、秀忠、家光、それからずつと15代将軍が続きますから、お位牌がずっとありますから、その將軍の命日には必ず将軍がお参りしなければならない。熊坂先生のほうがご専門ですからあれですけれども、「紅葉山日記」を読みますと、家康公の「命日には沈香の中でも「キヤラ」という最高のお香を幕府からあずかってお拝みました。他の將軍の場合には普通の沈香になる。綱吉公になりますと、ずっと普通のお香になるとお詳しいからなんですが……。

そういうことで慶安3年になりますと、3代將軍家光公のころで新しくつくつてくださったのです。それが戦争で焼けるまで伝えられていた觀音様のお堂です。そのときと一緒につくられたのが三社神社の社です。三社神社は太平洋戦争にも、幸いにも焼け残りまして、今重要文化財に指定をされており



ますけれども、あれと同じお堂が浅草寺に慶安3年にできたのです。家光公の時代にこういうふうに立派なお堂ができるということも、いわゆるもうそのころの太夫といふものには大変な学問もあり、お茶もあり、香道もできる、あらゆるものができるという大変な……。

しかしまだ江戸というものがそんなに大きな都市にはなつておりません。まだ浅草というのは江戸の中では下町のほうにあります、まだだいわゆる今で言えば郊外です。ところがここにありますように、明暦3年に江戸に大火がありました。江戸中が「振り袖火事」というので焼けてしまいました。

そうすると幕府は、これはいい機会だというので、江戸を本格的な大都市にするために計画を進めた。その中の一つに今で言えば人形町あたりにありました吉原という遊郭を、町の中にあつてはいけないといふので、千束に移すことになったのです。これが吉原の始まり。向こうを吉原、こちらを新吉原と言つたのです。浅草日本堤に遊里吉原が移転をしてきました。吉原といいますと、「どうも」と「婦人は顔を背けられるかと思ひますけれど

も、江戸時代の文化というものが、ある意味では吉原から大きな……。もつとも橋場女郎などというのは、そういうのは違いますけれども、そこから生まれた文化というのも、もつとも橋場女郎などというのは、そこから生まれた文化というのも、もつとも橋場女郎などというのは、そういうのは違いますけれども、それができるという大変な……。

しかし何と言つても、男性の行く世界ですから、ここにそのころ川柳が、「助けるも迷わせるのも浅草寺」。浅草寺から約1キロのところに吉原があります。今ではもう建物で見えませんけれども、ここは奥は浅草田んぼといいまして、全部田んぼですから……。まるで私が行つて来たみたいですね。そうではないですが……。(笑) 観音様からずつと土手を伝わつて行きますと、もう吉原があるわけですから、見えるんです。ですから「観音様にお参りに行つて来るよ」と言つて出かけましただんなさん

たが、善光寺は權堂という遊郭があります。みんな精進をした後、精進落としをして帰つてくるといふことですから、日本の信仰の世界というものは聖と俗というものが重なつてゐたと考えていただいきたいかと思うのです。

その次の万治2年になりますと、1659年、浅井了意という人が書きました「東海道名所記」といふ大有名な記録、紀行文ですが、そのときに浅草寺のことを「貴賤群集して歩みを運ぶ」。尊い人も普通の人もみんながここへお参りをしているんだということを言つてゐる。

あるいは延宝5年に菱川師宣といふ人が書きました「江戸雀」という江戸時代の隨筆にも、「境内末社多し」というふうに書かれております。江戸時代の地図を見ると、觀音様の境内には金比羅さん、三峯さん、お地蔵様、大日如来、ありとあらゆる神仏がお祭りされていました。現在でも影向堂(ヨウゴウドウ)とおいでなるところに、お地蔵様もありますし、あるいはいろいろな仏様、三峯さんもありますし、いろいろあります。精進落としをして帰つてくるのです。西国33所は觀音の靈場で、最後の谷汲山のところへ行きますと、そこは遊郭はありませんけれども、本堂の柱のところに魚のコイの彫刻がある。それに触るようになつてている。おいとこからずつと向こうを通つて行くわけです。それで奥様は観音様にお参りして雷門で

たが、善光寺は權堂という遊郭があります。みんな精進をした後、精進落としをして帰つてくるといふことですから、日本の信仰の世界というものは聖と俗というものが重なつてゐたと考えていただいきたいかと思うのです。

その次の万治2年になりますと、1659年、浅井了意という人が書きました「東海道名所記」といふ大有名な記録、紀行文ですが、そのときに浅草寺のことを「貴賤群集して歩みを運ぶ」。尊い人も普通の人もみんながここへお参りをしているんだということを言つてゐる。

あるいは延宝5年に菱川師宣といふ人が書きました「江戸雀」という江戸時代の隨筆にも、「境内末社多し」というふうに書かれております。江戸時代の地図を見ると、觀音様の境内には金比羅さん、三峯さん、お地蔵様、大日如来、ありとあらゆる神仏がお祭りされていました。現在でも影向堂(ヨウゴウドウ)とおいでなるところに、お地蔵様もありますし、あるいはいろいろな仏様、三峯さんもありますし、いろいろあります。精進落としをして帰つてくるのです。西国33所は觀音の靈場で、最後の谷汲山のところへ行きますと、そこは遊郭はありませんけれども、本堂の柱のところに魚のコイの彫刻がある。それに触るようになつている。おいとこからずつと向こうを通つて行くわけです。それで奥様は観音

(次号につづく)

ストレス講座 -その18-

社会恐怖(社会不安障害) －人がこわい－

野村 忍 早稲田大学人間科学部教授

ります。家族や親しい人とは平気で話ができますが、社会的場面や人前では極度の緊張感や不安を感じ、そういう場面を回避するようになります。人前で話ができない、はじめての人や権威のある人と顔を合わせられないということになりますと学校や職場に行けない、まして接客業などはと

右記のような症状が、長期間（6ヶ月以上）にわたつている場合に、社会恐怖と診断します。

社会恐怖の原因は、幼少時から人見知りが強いこと、集団の中に入りにくいこと、人の接し方がうまく習得できないことなどの素因・性格的要因がベースにあって、何か人前で恥をかいたり失敗したと、いう心的外傷体験が予期憂慮

選択的セロトニン再取り込み阻害薬（SSRI）は新しい抗うつ薬ですが、最近になって社会恐怖症に有効であるという研究が多く発表され、欧米では第一選択薬とされています。日本でも臨床研究が行われており、同様の結果が得られています。

2 薬物療法

社会恐怖とはあまり聞き慣れない言葉ですが、対人恐怖、視線恐怖などを含んだ名称で正式病名では「社会不安障害」と言います。誰でも、人前では緊張したり、あがつてしまうことはよく経験するところですが、こういう問題のために社会生活が障害されるようにな

社会恐怖は思春期・青年期に発現することが多く、有病率は人口の約8%とかなり多いと考えられています。この病気は、人々から注視されることに対する恐怖感を主とすることに対する症候群で、以下にあげるような特徴があります。

1 認知行動療法

（野村忍略歴）
一九五一年京都生まれ。
神戸大学医学部卒業。東京大学
医学部心療内科助教授を経て、現在
は早稲田大学人間科学部教授。
専門は、心身医学、行動医学、
臨床心理学。
編著書は、「ストレス！心と体の
処方箋」「ストレスと心臓病」「心療
内科入門」「不安とストレス」ほか。



および回避行動を強くすると考えられます。こうしたこと は誰しも経験することですが、ソーシャルスキルを獲得するともに解消していきます。人 前で不安・緊張が高まり、時 にはドキドキしたり汗をかい たりするのは当然の反応です ので、それを「恥ずかしい」異 常」と考えないことがポイント です。引きこもつてくよくよ 考えるとますます恐怖感は強 くなりますが、よく言わ るように「清水の舞台から飛 び下りるつもりで…」思いきつ て何かをやってみると意外に 気持ちがふつきれるものです。

それがちなのが、この病気の一つの特徴かもしません。そのような時は、主治医からご家族に対して、病気の説明を致しまして、患者さんの話をよく聞いてあげて下さいといった助言をさせてもらっています。

今回は、この話を聞くということについて少しお話をしたいと思います。

基本は、「まずは本人の話をじっくりと聞いて、本人のつらさを十分にわかつた上で、どうしていったら良いのかを一緒にになって考えていく」ということです。つらい気持ちを十分に理解しないで、ああしなさい、こうしないで、ああしなさい、などと言われても、理解してもらえないかったという氣持ちが残るだけです。

それでは、しっかりと聞くべきことがよくあります。周りに毎日お会いしている者さんに毎日お会いしていると、家族が病気のことを理解してくれない、話をちゃんと聞いてくれない、両親や夫が冷たいなどといった訴えを聞くことがあります。普段は案外元気にしているように見えてしまっても、本当に具合が悪いのか、思ってしまうところがあつて、どうしても、周りから誤解されるのが10割、助言はなし」でも

◆ ドクターヨシダの一口コラム (4) ◆

聞くのが8割、助言は2割

医療法人和楽会心療内科・神経科 赤坂クリニック院長

吉田 栄治

それがちなのが、この病気の一つの特徴かもしません。そのような時は、主治医からご家族に対して、病気の説明を致しまして、患者さんの話をよく聞いてあげて下さいといった助言をさせてもらっています。

今日は、この話を聞くということについて少しお話をしたいと思います。

基本は、「まずは本人の話をじっくりと聞いて、本人のつらさを十分にわかつた上で、どうしていったら良いのかを一緒にになって考えていく」ということです。つらい気持ちを十分に理解しないで、ああしなさい、こうしないで、ああしなさい、などと言われても、理解してもらえないかったという氣持ちが残るだけです。

フクロウ博士の智恵袋 LET'S GO ほじょ犬！



デパートで…



街にいるほじょ犬は、散歩ではなく仕事中。口笛を吹いたらさわったりするのはやめましょう。

レストランで…



ほじょ犬の受け入れの際は、からだの不自由な人が使いやすいトイレへの配慮もあわせてお願いします。

ホテルで…



ほじょ犬はからだの不自由な人の積極的な社会参加を助けています。あたたかい目で見守ってください。

エレベーターで…



ほじょ犬を連れている人が困っていたら、気軽に手伝いをする意志を伝えてください。

バスで…



犬=ペットという考えが、ほじょ犬の活動を制限します。必要のない人にこそ、もっとほじょ犬を知ってほしいのです。

病院の待合室で…



ほじょ犬は、認定を受けたとくべつな犬。吠えたり暴れたりしないようにしっかり訓練されています。

コンビニで…



ほじょ犬たちはきちんと手入れされており、とても清潔。食品売り場にいても不安になる必要はありません。

駅で…



みんなの街がほじょ犬の仕事場。日ごろから歩道への自転車の放置などは、やめるようにならう。

もっともっとほじょ犬が自由に街に出ていけるよう、みなさんも応援してください。

ドクターヨンダの一口コラム (4)

聞くのが8割、助言は2割

いいのです。助言するのは、助言を求められた時だけにします。それも言葉は少なめに…。相談された方は、どうしても批判的になつてあれやこれやものなのですが、それでは逆効果です。

悩みのある人は、まず、自分の気持ちを聞いてもらいたいという思いがあります。それで、家族に相談するわけですが、そうすると、どうなるか? こうしないからだ、ああしないからだと自分の問題点を指摘され、苦言やら批判やらが返ってくることになります。そうすると、相談したほうは、がっくり来てしまいます。本当は、話を聞いてもらえるだけよかったです。批判されたり非難されたりすることなく、しつかり話を聞いてもらえれば、それだけでこのなのです。ここが大事なのですが、話を聞くほうは、相手のことを非難するような気持ちは決してないことが大切です。

悩みのある人は、まず、自分の気持ちを聞いてもらいたいという思いがあります。それで、家族に相談するわけですが、そうすると、どうなるか? こうしないからだ、ああしないからだと自分の問題点を指摘され、苦言やら批判やらが返ってくることになります。そうすると、相談したほうは、がっくり来てしまいます。本当は、話を聞いてもらえるだけよかったです。批判されたり非難されたりすることなく、しつかり話を聞いてもらえれば、それだけでこのなのです。ここが大事なのですが、話を聞くほうは、相手のことを非難するような気持ちは決してないことが大切です。

悩みのある人は、まず、自分の気持ちを聞いてもらいたいという思いがあります。それで、家族に相談するわけですが、そうすると、どうなるか? こうしないからだ、ああしないからだと自分の問題点を指摘され、苦言やら批判やらが返ってくることになります。そうすると、相談したほうは、がっくり来てしまいます。本当は、話を聞いてもらえるだけよかったです。批判されたり非難されたりすることなく、しつかり話を聞いてもらえれば、それだけでこのなのです。ここが大事なのですが、話を聞くほうは、相手のことを非難するような気持ちは決してないことが大切です。

悩みのある人は、まず、自分の気持ちを聞いてもらいたいという思いがあります。それで、家族に相談するわけですが、そうすると、どうなるか? こうしないからだ、ああしないからだと自分の問題点を指摘され、苦言やら批判やらが返ってくることになります。そうすると、相談したほうは、がっくり来てしまいます。本当は、話を聞いてもらえるだけよかったです。批判されたり非難されたりすることなく、しつかり話を聞いてもらえれば、それだけでこのなのです。ここが大事なのですが、話を聞くほうは、相手のことを非難するような気持ちは決してないことが大切です。

いいと指示されたことは実行相談された方は、どうしてもと口数多く助言をしてしまうものなのですが、それでは逆効果です。

悩みのある人は、まず、自分の気持ちを聞いてもらいたいという思いがあります。それで、家族に相談するわけですが、そうすると、どうなるか? こうしないからだ、ああしないからだと自分の問題点を指摘され、苦言やら批判やらが返ってくることになります。そうすると、相談したほうは、がっくり来てしまいます。本当は、話を聞いてもらえるだけよかったです。批判されたり非難されたりすることなく、しつかり話を聞いてもらえれば、それだけでこのなのです。ここが大事なのですが、話を聞くほうは、相手のことを非難するような気持ちは決してないことが大切です。

悩みのある人は、まず、自分の気持ちを聞いてもらいたいという思いがあります。それで、家族に相談するわけですが、そうすると、どうなるか? こうしないからだ、ああしないからだと自分の問題点を指摘され、苦言やら批判やらが返ってくることになります。そうすると、相談したほうは、がっくり来てしまいます。本当は、話を聞いてもらえるだけよかったです。批判されたり非難されたりすることなく、しつかり話を聞いてもらえれば、それだけでこのなのです。ここが大事なのですが、話を聞くほうは、相手のことを非難するような気持ちは決してないことが大切です。

（吉田栄治略歴）
一九五九年生まれ。
一九八四年防衛医科大学校医学部
医学科卒業。自衛隊中央病院第一
精神科、自衛隊岐阜病院精神科、
自衛隊仙台病院初代精神科部長を
経て、二〇〇三年九月より心療内科・神経科 赤坂クリニック院長。



●野鳥図鑑●



【キジバト】

古くは山鳩と呼ばれていました。今では町中でも普通に見ることが出来ますが、寺院の庭や公園に群れている鳩とは種類が違います。街路樹や庭木の中に粗末な巣を作り、2個の卵を産みます。写真は日光浴をしている場面です。

撮影 (財)日本野鳥の会
岐阜県支部長 大塚之穂

INFORMATIONS

●市民講演会のお知らせ

4月に 第11回 不安の医学市民講演会を行う予定です。
詳しくは近日発行のパンフレットをご覧下さい。

● クリニック関係図書出版案内

- 「人はなぜ人を恐れるか」
編著者：坂野雄二／不安・抑うつ臨床研究会編
出版社：日本評論社
- 「パニック障害に負けない
～不安恐怖症の体験・克服記～」
編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「強迫性障害～わかつっちゃいるけど
やめられない症候群～」
編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「うつ病／私の出会った患者さん」
編著者：樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「不安とストレス」
編著者：野村忍／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「パニック障害」
編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「PTSD～人は傷つくとどうなるか～」
編著者：加藤進昌・樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「対人恐怖—社会不安障害」
編 著：貝谷久宣
出版社：講談社健康
ライブラリーシリーズ
- 「摂食障害—食べられない、やめられない」
編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「社会不安障害」
編著者：樋口輝彦・久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会
出版社：日本評論社
- 「強迫性障害」
著 者：Padmal de Silva・Stanley Rachman
訳 者：貝谷久宣
出版社：ライフ・サイエンス
- 「脳内不安物質」
著 者：貝谷久宣
出版社：講談社ブルーバックス
- 「パニック障害の理解と看護
～患者とその家族のために～」
著 者：貝谷久宣
出版社：医薬ジャーナル社
- 「日々是好日 エッセイ集20th-21st」
著 者：貝谷久宣
発行日：2003年12月8日
出版社：日本評論社



●医療費公費負担制度について

精神保健法第32条「通院医療費公費負担制度」により、医療費を軽減することができます。
詳しくは、受付までお問い合わせください。

Que Será, Será
「ケセラセラ」

発行日 平成17年1月1日

【診療時間】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
月	休診	診療(安田)	休診		診療(安田)	休診						
火	休診	診療(貝谷)	休診		診療(貝谷)	休診						
水	休診	診療(貝谷)	休診		診療(貝谷)	休診						
木	診療(土田)			休 診								
金	休診	診療(井上)		診療(福原)								
土	診療(岡崎・定松)			休 診								
集団行動療法(横山)												

※予約診療(日曜休診)

発行者 NPO法人
不安・抑うつ臨床研究会理事長 貝谷久宣
発行所 医療法人 和樂会
なごやメンタルクリニック
〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-16
井門名古屋ビル 6F
Tel 052-453-5251 Fax 052-453-6741
ホームページアドレス
<http://www.fuanclinic.com>
E-Mail office@fuanclinic.com
印 刷 ヨツハシ株式会社
〒501-1136 岐阜市黒野南1-90
Tel 058-293-1010 Fax 058-293-1007
定 価 ¥500

